

4月19日 1966

科学者京都会議事務局報 No.3

招待状案文 (5月上旬には正式に発送したいと思っます
から御意見を早く事務局までお知らせ下さい)

今から4年前、才1回科学者京都会議を南いて以
来、広島における才2回会議および数回にわたる勉
強会をもつて参りました。さて内外の情勢は、最近
衆観を許さない危険な兆候を示しているように思わ
れます。そこで今年は才3回の会議を下記の要領で
南きたいと思っます。御多忙中恐縮ですが、万障お
繰り合せの上、御参加下さいますようお願い申上げ
ます。

- 1° 期日： 6月17日(金), 18日(土), 19日(日)の3日間
(10:00-18:00) (10:00-18:00) (10:00-13:00)
- 2° 場所： 東京, 神田, 学士会館
- 3° 会議の主題： (a) 核兵器体系が最近どのよう
に巨大化し、危険性を増して来たか。
(b) 核抑止政策の矛盾が、戦術核兵器の普及によ
つてどのようにあらわれて来たか。
(c) 平和の論理を確立するための政治理念の探求。
- 4° 連絡先： 才3回科学者京都会議事務局
(東京都豊島区西池袋4-8-8 豊田利幸)
Tel. 983-7601

豊田記